

佛教學七三十一

第 20 号

特 集

業思想の研究

1974年10月

大谷大學佛教學會

目次

| | | |
|--------------------|-------|----|
| 業に関する若干の考察 | 水野弘元 | 一 |
| 律蔵とカルマン | 平川彰 | 三 |
| 佛教における業論展開の一側面 | 舟橋一哉 | 四 |
| ——原始佛教からアビダルマ佛教へ—— | | |
| 業論の本質 | 佐々木現順 | 六 |
| 功德を廻施するという考え方 | 桜部建 | 七 |
| 原始佛教における帰依と業 | 吉元信行 | 二〇 |
| 南方佛教の業思想 | 野々目了 | 二三 |
| 成業論の原典に対する一疑問 | 山口益 | 二五 |

中觀字説における業の理解……………安井 広 濟…一五

——『中論』第十七章「業と果の考察」の研究——

佛性の業……………小川 一 乗…一七

——厭離穢土・欣求淨土——

中辺分別論における煩惱と業……………舟 橋 尚 哉…一八

菩薩行としての業……………片 野 道 雄…二〇

——撰大乘論無性註第二章第三十四節解説——

* * * * *

成佛の道と業……………横 超 慧 日…二〇

——般若経と涅槃経を中心に——

華嚴における業性の論理……………鍵 主 良 敬…二四

天台止観と業相……………福 島 光 哉…二七

業報説の受容と神滅不滅……………木 村 宣 彰…二五

* * * * *

『往生要集』における業思想……………坂 東 性 純…三〇

日本靈異記における因果応報思想……………白 土 わ か…三〇

——とくにその系譜について——

| | | | |
|-------------|-------|------|----|
| 親鸞聖人の業思想 | | 稲葉秀賢 | 三六 |
| 親鸞における宿業の問題 | | 幡谷明 | 三四 |
| | * | | |
| インド思想と業 | | 雲井昭善 | 三七 |
| | * | | |
| | * | | |
| | * | | |
| | * | | |
| | * | | |
| マハーヴィーラの業説 | | 長崎法潤 | 四四 |

——序 章——

執筆者紹介

水野 弘元 駒沢大学教授・文博

片野 道雄 大谷大学寮監・嘱託

平川 彰 東京大学教授・文博

横超 慧日 大谷大学教授・文博

舟橋 一哉 大谷大学教授・文博

鍵主 良敬 大谷大学助教授

佐々木 現順 大谷大学教授・文博

福島 光哉 大谷大学助教授

桜部 建 大谷大学教授・文博

木村 宣彰 大谷大学特別研究員・寮監

吉元 信行 大谷大学博士課程修了

坂東 性純 大谷大学助教授

野々目 了 大谷大学特別研究生

白土 わか 大谷大学助教授

山口 益 大谷大学名誉教授・日本学士院会員・文博

稲葉 秀賢 大谷大学名誉教授・文博

安井 広済 大谷大学教授・文博

幡谷 明 大谷大学教授

小川 一乗 大谷大学専任講師

雲井 昭善 大谷大学教授・文博

舟橋 尚哉 大谷大学助手

長崎 法潤 大谷大学助教授

(順序不同)

編集後記

「佛教学セミナー」は十周年を迎え、十周年記念として特集号「業思想の研究」をここに皆様方にお届けすることができ、ことをうれしく思います。

本号は大谷大学佛教学会を挙げて世に問う学術誌であり、それ故、佛教学関係の諸先生方に、それぞれの立場で「業」について執筆して頂きました。本号には学外から駒沢大学教授水野弘元先生と、東京大学教授平川彰先生に御多忙中、無理にお願いして寄稿して頂きました。ここに両先生に心から厚く御礼申し上げます。他に中村元先生、宮坂有勝先生等にも寄稿して頂く予定でしたが、中村先生は渡米のため、また宮坂先生は健康がすぐれないため、残念ながら原稿が間に合わず今回は見送ることになりました。

また学内の真宗学関係から、本学名誉教授稲葉秀賢先生と、本学教授幡谷明先生

生の寄稿を頂き、親鸞聖人における業思想を語って頂きました。また本学名誉教授・日本学士院会員の山口益先生には健康がすぐれない中を、無理にお願いして執筆して頂きました。ここに諸先生方に厚く御礼申し上げます。

本号は原始佛敎関係の論文七篇、インド大乘佛敎関係の論文五篇、中国佛敎関係の論文四篇、日本佛敎関係の論文二篇、親鸞聖人に関する論文二篇、インド学関係の論文二篇を、この順序にしたがって載せ、計二十二篇、四三〇頁という龐大な論文集となりました。従って前々より予告してありますように、この特集号は賛助会員並びに学会員から特別会費を徴集することになりましたので、よろしくお願ひします。

また本号の発刊に当り、大谷大学より格別の補助を賜りました。ここに深く御礼申し上げます。(舟橋尚)

佛 教 学 セ ミ ナ ー

第20号

昭和 49 年 10 月 20 日 印刷
昭和 49 年 10 月 31 日 発行

¥ 2,200

U. S. \$ 9.00

編 集
発 行

大 谷 大 学 佛 教 学 会
発 行 者 舟 橋 一 哉

京都市北区小山上総町22
振替 京都 14172 番

印 刷

中 村 印 刷 株 式 会 社

発 売 所

文 栄 堂 書 店

京都市中京区寺町通三条上ル
振替 京都 2948 番
電 話 (231) 4712 番

Karma—the Bodhisattva-caryā—*Michio Katano* (208)

—An Interpretation of the Asvabhāva's

Commentary on the *Mahāyānasamgraha* Chap. II 34—

* * * * *

The Way to the Enlightenment and Karma.....*Enichi Ocho* (230)

—with Special Reference to

the *Prajñāpāramitā-sūtra* and *Nirvāṇa-sūtra*—

A System of Karma Theory

in the *Avataṃsaka-sūtra**Ryokei Kaginushi* (244)

Karma and the Śamatha-Vipaśyanā

in the *T'ien-t'ai* Doctrine.....*Kosai Fukushima* (272)

The Impetus of the Karma-philosophy

on the Thought of Soul's Eternity*Sensho Kimura* (285)

* * * * *

The Idea of Karma

in the Genshin's *Ojōyōshū**Shojun Bando* (303)

The Karma and its Effect

in the *Nihonryōiki*.....*Waka Shirato* (320)

—with Special Reference to its Source—

* * * * *

The Shinran's Interpretation of Karma.....*Shuken Inaba* (346)

A Problem of Karma

in the Shinran's Philosophy*Akira Hataya* (364)

* * * * *

Karma and Indian Thought*Shozen Kumoi* (387)

—An Introduction—

Karma Theory of *Mahāvīra*.....*Hojun Nagasaki* (404)

CONTENTS

| | |
|---|---------------------------------|
| A Study of Karma | <i>Kogen Mizuno</i> (1) |
| Vinaya-piṭaka and Karma..... | <i>Akira Hirakawa</i> (26) |
| An Aspect of the Development of the Karma Theory | <i>Issai Funahashi</i> (45) |
| —From the Early Buddhism to the Abhidharma Buddhism— | |
| The Essentials of Karma | <i>Genjun H. Sasaki</i> (66) |
| Transference or Assignment of the Profit from Meritorious Acts..... | <i>Hajime Sakurabe</i> (93) |
| Saraṇa and Kamma * in the Early Buddhism | <i>Nobuyuki Yoshimoto</i> (101) |
| The Kamma-thought of the Southern Buddhism..... | <i>Satoshi Nonome</i> (123) |
| * * * * * | |
| A Problem of the Tibetan Text ‘ <i>Karma-siddhi-prakaraṇa</i> ’ | <i>Susumu Yamaguchi</i> (136) |
| An Interpretation of Karma in the Mādhyamika Philosophy | <i>Kosai Yasui</i> (150) |
| —A Study of the 17th Chapter <i>Karma-phala-parīkṣā</i> , in the <i>Mādhyamika-śāstra</i> — | |
| The Karma of the Tathāgatagarbha * for its Purification..... | <i>Ichijo Ogawa</i> (173) |
| —A Translation from the <i>Uttaratantra-śāstra-ṭīkā</i> by <i>Rgyal tshab Darma rin chen</i> — | |
| Kleśa and Karma in the <i>Madhyānta-vibhāga-bhāṣya</i> | <i>Naoya Funahashi</i> (192) |

BUDDHIST SEMINAR

A Special Issue

The Philosophy of Karma

PUBLISHED FOR
THE SOCIETY OF BUDDHIST STUDIES
OTANI UNIVERSITY
KYOTO, JAPAN